

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人東樹会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中白区原一丁目1307番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和・平成 令和 元年8月15日

- (4) 設立登記年月日 昭和・平成 令和 元年8月16日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	近藤 東仁	あずまりハビリテーション病院管理者
理 事	近藤 寛樹	東樹会病院管理者
同	渡邊 克己	介護老人保健施設 あずま老人保健施設管理者
同	近藤 東宜	
監 事	加藤 乗史	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード(注4)又は介護事業番号	開設場所	許可病床数
病院	東樹会病院	2311600 965	愛知県名古屋市天白区 原一丁目1307番地	療養病床 90床 [介護保険 90床]
病院	あずまリハビリテーション病院	2311101 832	愛知県名古屋市港区入 船二丁目1番15号	90床
介護老人保健施設	あずま老人保健施設	2351180 001	愛知県名古屋市港区港 楽三丁目14番11号	入所定員 100名 通所定員 70名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

4. 医療機関コード：保険医療機関として指定された病院等に付される番号です。

診療報酬請求に使用する医療機関番号（7桁）の前に、医科の場合「231」、歯科の場合「233」を追加し、10桁で記載すること。

医療機関番号（7桁）は、東海北陸厚生局のホームページで確認ができます。

https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tokaihokuriku/newpage_00287.html

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援事業 あずまケアプランセンター	愛知県名古屋市港区港楽三丁目 14番11号	
指定市町村事務受託法人の受託事務 名古屋市西部認定調査センター 【名古屋市の委託を受けて行う 介護保険新規認定調査事務】	愛知県名古屋市港区港楽三丁目 14番11号	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 4月 14日	名古屋銀行港支店から1億円也を借入する件
令和 5年 5月 26日	令和4年度決算の決定をする件
令和 5年 7月 21日	東樹会病院転換工事業者選定に際し入札を行う件
令和 5年 11月 17日	東樹会病院を介護医療院東樹会に転換する件 定款変更の件
令和 5年 12月 1日	渡邊克己氏を役員に選任する件 渡邊克己氏をあずま老人保健施設の管理者に選任する件
令和 5年 12月 8日	名古屋銀行港支店から1億円也を借入する件
令和 6年 2月 16日	名古屋銀行港支店から1億円也を借入する件 あずまケアセンターにて介護予防支援事業を開始する件
令和 6年 3月 29日	令和6年度の事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) そ の 他

該当なし

法人名 医療法人東樹会

※医療法人整理番号

470

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

貸 借 対 照 表

(令和6年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,549,935	I 流 動 負 債	647,949
現金及び預金	2,149,260	支払手形	0
事業未収金	385,417	買掛金	3,146
有価証券	0	短期借入金	400,000
たな卸資産	4,981	未払金	79,584
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	0	未払法人税等	144,214
その他の流動資産	10,277	未払消費税等	3,888
II 固 定 資 産	2,312,738	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	2,037,960	預り金	17,117
建物	1,349,410	前受収益	0
構築物	11,388	〇〇引当金	0
医療用器械備品	5,382	その他の流動負債	0
その他の器械備品	11,889	II 固 定 負 債	544,328
車両及び船舶	0	医療機関債	0
土地	659,891	長期借入金	544,328
建設仮勘定	0	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	0	〇〇引当金	0
2 無 形 固 定 資 産	174,220	その他の固定負債	0
借地権	135,800	負債合計	1,192,277
ソフトウェア	0	純資産の部	
その他の無形固定資産	38,420	科 目	金 額
3 その他の資産	100,558	I 出 資 金	60,200
有価証券	0	II 積 立 金	3,610,196
長期貸付金	0	国庫等補助金	315,918
保有医療機関債	0	任意積立金	2,970,000
その他長期貸付金	0	繰越利益積立金	108,643
役職員等長期貸付金	0	当期積立金	215,635
長期前払費用	2,499	III 評価・換算差額等	0
繰延税金資産	0	その他有価証券評価差額金	0
その他の固定資産	98,059	繰延ヘッジ損益	0
資産合計	4,862,673	純資産合計	3,670,396
		負債・純資産合計	4,862,673

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人東樹会

※医療法人整理番号

470

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

損 益 計 算 書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,439,775
2 事業費用		
(1)事業費	2,278,444	
(2)本部費		
本来業務事業利益		161,331
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		126,987
2 事業費用		87,554
附帯業務事業利益		39,433
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		200,764
II 事業外収益		
受取利息	4	
その他の事業外収益	170,437	170,441
III 事業外費用		
支払利息	5,570	
その他の事業外費用	0	5,570
経常利益		365,635
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		365,635
法人税・住民税及び事業税	150,000	
法人税等調整額		150,000
当期純利益		215,635

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名医療法人東樹会

※医療法人整理番号

470

所在地名古屋市天白区原一丁目1307番地

財 産 目 録
(令和6年3月31日現在)

1. 資 産 額	4,862,673 千円
2. 負 債 額	1,192,277 千円
3. 純 資 産 額	3,670,396 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,549,935
B 固 定 資 産	2,312,738
C 資 産 合 計 (A + B)	4,862,673
D 負 債 合 計	1,192,277
E 純 資 産 (C - D)	3,670,396

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名 医療法人東樹会

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員 の近親者 が代表 者である 法人	株式会社 京和 (注) 1	名古屋市天白区原一 丁目717番地	797,344	おむつ等日用品 の販売	おむつ等の購入	おむつ等の購入 (注) 2	72,732	買掛金・未払金	7,291

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人理事長近藤東仁の配偶者が代表取締役である法人。
(注) 2. 株式会社京和からの購入に関する取引価格は、税務調査時における指導に基づき一般的な取引の範囲で定めており、支払条件は翌月末払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人東樹会

理事長 近藤 東仁 殿

私は、医療法人東樹会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月28日

医療法人東樹会

監事 加藤 乗史

様式第五号

法人名 医療法人東樹会

※医療法人整理番号

420

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	土地	659,891			659,891		0	659,891
	建物	1,244,354			1,244,355		41,502	1,202,853
	建物付属設備	153,726	18,480		172,206		25,649	146,557
	構築物	12,691			12,692		1,304	11,388
	医療用機械備品	5,187	2,647		8,537		3,155	5,382
	その他機械備品	13,698	3,367		17,362		5,473	11,889
	車両・船舶	0			0		0	0
	計	2,115,195	24,494	0	2,115,043	0	77,083	2,037,960
無形固定資産	借地権	135,800			135,800		0	135,800
	電話加入権	1,434			1,434		0	1,434
	その他	40,256			40,256		3,270	36,986
					0			
	計	179,927	0	0	177,490	0	3,270	174,220
その他の資産	その他	98,098	2,460		100,558			100,558
		0			0			0
		0			0			0
		0			0			0
	計	89,612	2,460	0	100,558	0	0	100,558

1. 有形固定資産、無形固定資産及びその他の資産について、貸借対照表に掲げられている科目の区分により記載すること。
2. 「前期末残高」、「当期増加額」、「当期減少額」及び「当期末残高」の欄は、当該資産の取得原価によって記載すること。
3. 当期末残高から減価償却累計額又は償却累計額を控除した残高を、「差引当期末残高」の欄に記載すること。
4. 合併、贈与、災害による廃棄、滅失等の特殊な事由で増加若しくは減少があった場合又は同一の種類のものについて資産の総額の1%を超える額の増加は、その事由を欄外に記載すること。若しくは減少があった場合（ただし、建設仮勘定の減少のうち各資産科目への振替によるものは除く。）
5. 特別の法律の規定により資産の再評価が行われた場合その他特別の事由により取得原価の修正が行われた場合には、当該再評価差額等については、「当期増加額」又は「当期減少額」の欄に内書（括弧書）として記載し、その増減の事由を欄外に記載すること。
6. 有形固定資産又は無形固定資産の金額が資産の総額の1%以下である場合又は有形固定資産及び無形固定資産の当該会計年度におけるそれぞれの増加額及び減少額がいずれも当該会計年度末における有形固定資産又は無形固定資産の総額の5%以下である場合には、有形固定資産又は無形固定資産に係る記載中「前期末残高」、「当期増加額」及び「当期減少額」の欄の記載を省略することができる。なお、記載を省略した場合には、その旨注記すること。

様式第七号

法人名 医療法人東樹会

※医療法人整理番号

420

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	400,000	400,000	0.320	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	0	0		—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除 く。）	338,955	272,295	0.750	令和10年4月
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除 く。）	271,045	217,705	0.690	令和10年4月
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除 く。）	67,672	54,328	0.507	令和10年4月
その他の有利子負債	0	0		
合 計	1,077,672	944,328	—	—

1. 短期借入金、長期借入金（貸借対照表において流動負債として掲げられているものを含む。以下同じ。）及び金利の負担を伴うその他の負債（以下「その他の有利子負債」という。）について記載すること。
2. 重要な借入金で無利息又は特別の条件による利率が約定されているものがある場合には、その内容を欄外に記載すること。
3. 「その他の有利子負債」の欄は、その種類ごとにその内容を示したうえで記載すること。
4. 「平均利率」の欄には、加重平均利率を記載すること。
5. 長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）及びその他の有利子負債については、貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額を注記すること。

様式第九の一号

法人名 医療法人東樹会

※医療法人整理番号

420

所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計			
材料費	93,900		93,900	0		93,900
給与費	1,612,288		1,612,288	70,977		1,683,265
委託費	216,957		216,957	0		216,957
経費	267,745		267,745	16,577		284,322
売上原価	0		0	0		0
その他の事業費用	5,570		5,570	0		5,570
計	2,196,460		2,196,460	87,554		2,284,014

1. 売上原価には、当該医療法人の開設する病院等の業務に附随して行われるもの（売店等）及び収益業務のうち商品の仕入れ又は製品の製造を伴う業務について記載すること。
2. 中科目区分には、それぞれ細区分を設け、売上原価については、商品（又は製品）期首たな卸高、当期商品仕入高（又は当期製品製造原価）、商品（又は製品）期末たな卸高を、材料費、給与費、委託費、経費及びその他の費用については、その内訳を示す費目を記載する様式によることもできる。
3. その他の事業費用には、研修費のように材料費、給与費、委託費及び経費の二つ以上の中区分に係る複合費として整理した費目を記載する。

法人名 医療法人東樹会
所在地 名古屋市天白区原一丁目1307番地

※医療法人整理番号

純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金			評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
		国庫等補助金	任意積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計
令和5年3月31日 残高	60,200	315,918	2,840,000	238,643	3,394,561	0	0	3,454,761
会計年度中の変動額								
当期純利益				85,635	85,635			85,635
利益金処分			130,000		130,000			130,000
.....								
会計年度中の変動額合計	0	0	130,000	85,635	215,635	0	0	215,635
令和6年3月31日 残高	60,200	315,918	2,970,000	324,278	3,610,196	0	0	3,670,396

1. 純資産の変動事由及び金額の掲載は、概ね貸借対照表における記載の順序によること。
2. 評価・換算差額等は、科目ごとの記載に代えて評価・換算差額等の合計額を、前会計年度末残高、会計年度中の変動額及び会計年度末残高に区分して記載すること。
3. 積立金及び純資産の各合計欄の記載は省略することができる。